

# 2020年度 第99回全国高校サッカー選手権大会千歳地区予選 開催要項

※国・道や市町村の新型コロナウイルス感染症対応によりやむを得ず  
本大会の中止・縮小・延期をする場合があります。

- 1 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース（18歳以下）年代のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、高体連加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
- 2 名 称 2020年度 第99回全国高校サッカー選手権大会千歳地区予選
- 3 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、北海道高等学校体育連盟、千歳地区サッカー協会
- 4 主 管 千歳サッカー協会、北広島サッカー協会、千歳地区2種委員会
- 5 当 番 校 北海道恵庭南高等学校
- 6 期 日 2020年8月30日（日）・9月5日（土）・6日（日）・12日（土）・13日（日）  
[予備日：9月14日（月）]
- 7 会 場 千歳青葉公園サッカー場、恵庭南高校グラウンド
- 8 参加資格 (1) 2020年度（公財）日本サッカー協会に加盟登録された高等学校チームで、当該団体に登録された生徒であること。  
(2) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。  
(3) 選手は、北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。  
(4) 「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入、または加入の意思のある者。  
(5) 2001年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技会3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。  
(6) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成および男女混成は認めない。  
(7) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。  
(8) 部員不足によりチームを編成できない学校については、別に定める申し合わせ事項により、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。  
(9) ①転校後6ヶ月未満の者（予選大会日起算）は参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。（外国人留学生もこれに準じる）  
②転校を伴わなくても、他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、上記(9)①に準じるものとする。ただし、この規定(9)②の適用は当該年度内に限るものとする。  
(10) 選手は、**在籍する学校長及び所属地区サッカー協会長の承認を必要とする。**  
(11) 各チームの登録選手は、（公財）日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。写真貼付けのないものは無効とすること。（選手証とは、KICKOFF から出力した、選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。）  
(12) 外国人留学生の登録は4名までとし、試合出場は2名までとする。

(13) 参加資格の特例

- ①本条(2)、(3)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、北海道高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
- ②本条(5)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技会3回限りとする。尚、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。

【大会参加資格の別途定める規定】

- 1 学校教育法第72条の特別支援学校、第115条の高等専門学校、第124条の専修学校、第134条の各種学校に在籍し、北海道高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
  - (1) 大会参加資格を認める条件
    - ①(公財)全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
    - ②参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校を一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
    - ③各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っておらず、運営が適切であること。
  - (2) 大会参加に際し守るべき条件
    - ①全道高等学校サッカー選手権大会開催要項を遵守し、大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
    - ②大会参加に際しては、責任ある教員が引率し、万一の事故の発生に備えて、万全の事故対策を講じておくこと。
    - ③大会開催に要する経費については、応分を負担すること。

9 競技方法 (ア) 参加チームが6～7チームの場合

- ①予選リーグ、決勝トーナメントにより千歳地区代表を決定する。
  - ②組み合わせについて
    - (ア)組み合わせについては、監督会議において抽選により決定する。
    - (イ)昨年度「高円宮杯JFAサッカー2019北海道ブロックリーグ道央」における地区の上位2チームをシードとする。
  - ③予選リーグの試合時間は80分(ハーフタイムのインターバル10分)とし、順位の決定は次の順序により決定する。(1)勝ち点(勝ち3、引き分け1、負け0)(2)当該チーム間の対戦成績(3)得失点差(4)総得点(5)昨年度の高円宮杯の上位チーム(6)抽選。
  - ④決勝トーナメントの試合時間は80分(ハーフタイムのインターバル10分)とし、勝敗が決しない場合は、20分間の延長戦を行い、尚、決しない場合はPKマークからのキックにより次回に進出するチームを決定する。
- (イ) 参加チームが5チームの場合
- ①総当たりのリーグ戦により千歳地区代表を決定する。
  - ②試合時間は80分(ハーフタイムのインターバル10分)とし、順位の決定は次の順序により決定する。(1)勝ち点(勝ち3、引き分け1、負け0)(2)得失点差(3)総得点(4)当該チーム間の対戦成績(5)抽選。

10 競技規則

- (1)2020年(公財)日本サッカー協会制定「サッカー競技規則」による。
- (2)大会参加申込みをした最大25名のうち、試合毎の登録は20名以下とし、最大9名を交代要員として登録できる。登録された交代要員の内から、5名までの交

代が認められる。

- (3) ユニフォームは(公財)日本サッカー協会制定の「ユニフォーム規程」に従うものとする。
  - (ア) 番号は1~25番とする。
  - (イ) 参加申し込み以降の変更は認められない。なお、番号の変更も認めない。
- (4) 本大会期間中、警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた者は、次の1試合に出場できない。それ以降の処置については本地区規律フェアプレー委員会で決定する。

- 11 参加申込
  - (1) 参加の可否に関わらず、「参加意思確認書」を7月22日(水)16:00までにメール、またはFAXで送付すること。学校長印を押した「参加意思確認書」原本は監督主将会議に事務局へ提出すること。
  - (2) 「参加申込書」に登録できる人員は、引率教員1名、監督1名、コーチ1名、選手25名以内、マネージャー2名以内とする。
  - (3) 引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。
  - (4) 2020年7月31日(金)必着で大会事務局に「参加申込書」をメールで送付すること。選手の変更は8月21日(金)16:00までに大会事務局に「登録選手変更届」をメール、またはFAXで送付すること。学校長印を押印した「参加申込書」「登録変更届」の原本は各チームの大会初日に大会本部へ提出すること。

- ① 「参加意思確認書」「参加申込書」の送付先

〒061-1105

北広島市西の里東3丁目3-3 北海道北広島西高等学校 五十嵐 潤  
(TEL) 011-375-2771 (FAX) 011-375-2661

(E-mail) igajun@hokkaido-c.ed.jp

- ② 大会参加料として1チーム20,000円を監督会議の受付時に納入すること。

- 12 諸会議 監督会議および組み合わせ抽選

(ア) 日時 2020年8月3日(月)17:30~18:30

(イ) 場所 千歳サッカー協会 恵庭市本町16番地 三宝ビル3F

- 13 その他
  - (1) オーダー表の本部への提出については、第1試合については開始30分前とし、それ以降については前の試合のハーフタイムとする。
  - (2) 選手証については各チームの初戦のみ、本部への提出を義務づける。
  - (3) 試合開始前のセレモニーは、ワールドカップ形式とする。
  - (4) 大会終了後に優勝・準優勝チームの表彰を行う。
  - (5) 優勝チームには千歳地区代表として「第99回全国高校サッカー選手権大会北海道予選会」への参加を義務づける。
  - (6) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は、2種委員及び当番校による会議において協議のうえ、対処する。中断・中止・延期する可能性があることを留意のこと。